

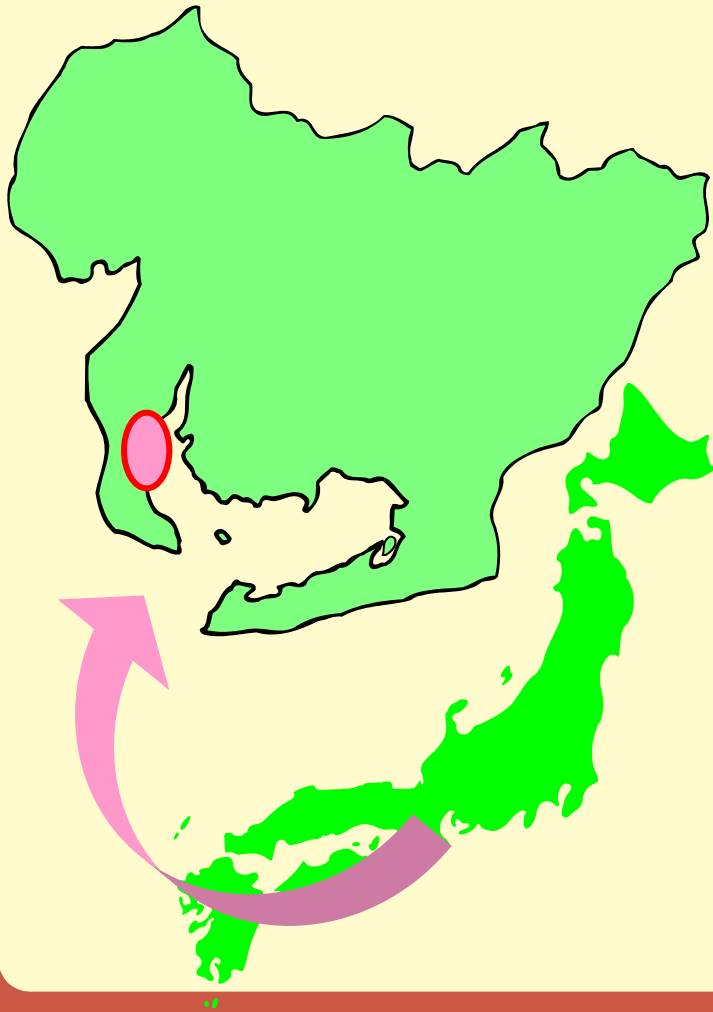


武豊町 憩いのサロン

地域と協働で進める
介護予防

楽しく、無理なく、介護予防

愛知県武豊町



人口 42,517人

面積 約26km²

高齢化率19.7%

認定率 11.9%

- ・名古屋から40分
- ・臨海部工業地帯

高齢者の地域特性

- ・ 後期高齢者の割合少

H22.3全国52.4% 武豊38.8%

- ・ 重度認定者の割合少

H22.3全国6.3% 武豊3.5%

→若くて元気な高齢者が多い

事業の特色

大学と共同研究

介護保険制度導入時から定期的に一般高齢者への調査実施
事業計画策定にも参画

→ 追跡調査・分析が容易
事業立ち上げから記録

参加実績



	H19	H20	H21	H22
延べ開催回数（回）	39	66	91	109
実参加者数（人）	401	583	637	727
延べ参加者数（人）	2,341	4,553	5,223	6,441
一般高齢者参加率（%）	8.3	8.4	8.7	9.9

事業前（H18）の予防事業参加実人数98人

参加者の横顔



- ・ 70代が過半数
- ・ 半数が年5回以上参加
年10回以上も3割

「健康のため」

「会場外でも交流」

「元気でも保険料が活用」



立ち上げの経過

H18制度改正

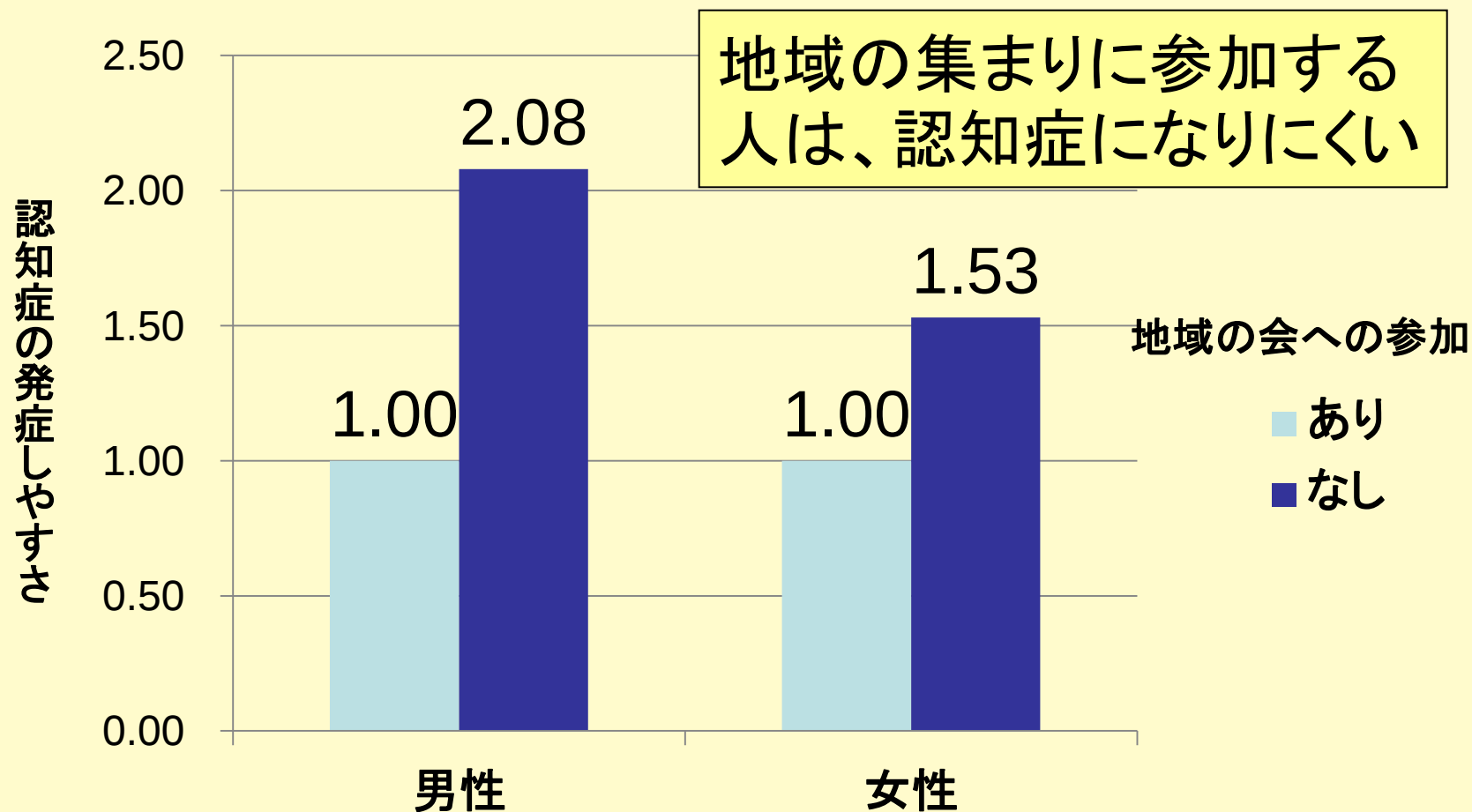
- ・地域支援事業の新設
- ・介護予防の重要性明記



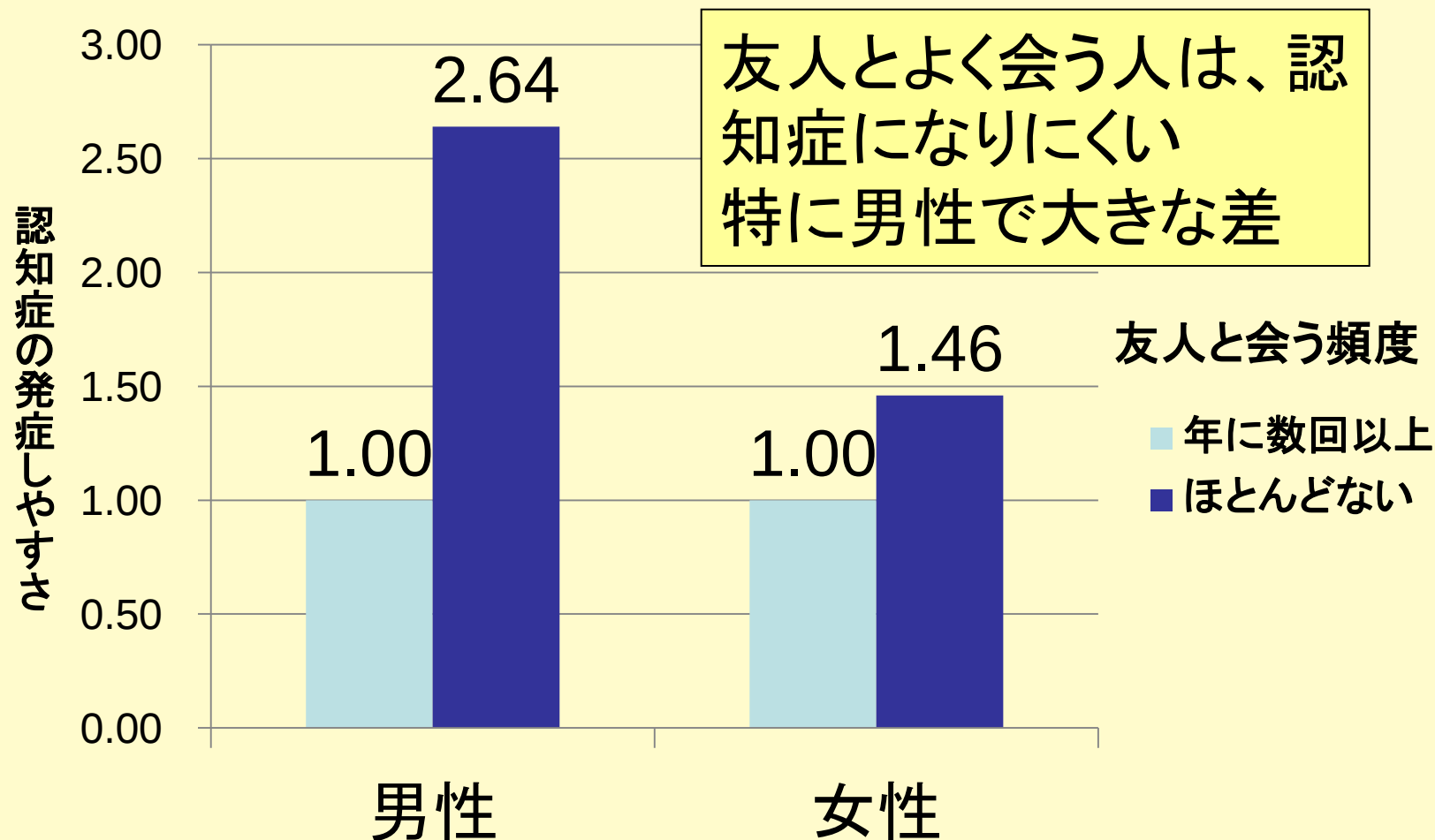
市町村の必須事業に！

一般・特定高齢者の2施策
市町村独自の展開可能
事業評価の要求

地域の会への参加と認知症発症 (3年間の追跡)



友人と会う頻度と認知症発症 (3年間の追跡)



要介護リスク者

- ・ 趣味や社会参加がない
- ・ 外出が少ない
- ・ 健診・事業参加が少ない
- ・ 遠方の事業には参加不能

→ リスク者が参加できる方法？

従来事業の課題

一般高齢者調査の分析結果

- ・ 予防事業参加者は会場から遠いほど減少
- ・ 新規要介護・死亡者の半数は無リスク者から

第3期介護保険 事業計画H18-20

介護予防事業として

高齢者サロンを明記

「一般高齢者施策を重視」

「高齢者の居場所を設置」

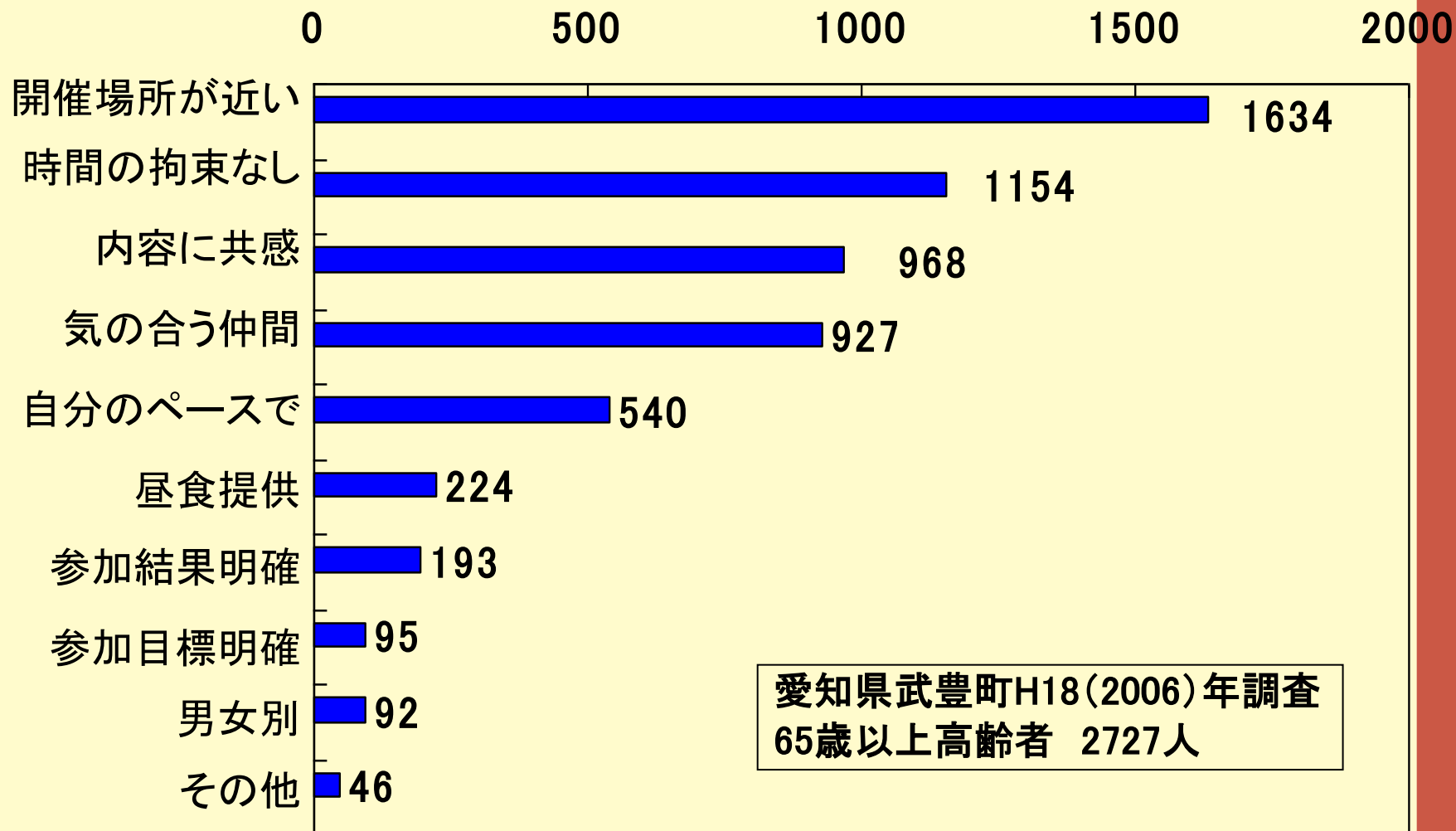
「住民主体の運営で推進」

モデル事業準備

計画準備会議

- ・ H18（2006） 2～9月
- ・ 保健師、介護保険担当、社会福祉協議会、在宅介護支援センター＋大学
- ・ 基本理念の確認、先進事例見学
55歳以上の調査実施

介護予防事業への参加条件 (人)



サロン事業の方向性

- ・拠点の充実（徒歩圏内）
身近な会場で外出機会提供
- ・地域住民による自立型
社会参加の機会提供
- ・行政による活動促進
趣味・生きがいの提供



A colorful illustration of a family in a park. In the foreground, an elderly woman with glasses and a yellow vest stands next to an elderly man with glasses and a mustache, wearing a green vest. To their right, a young girl in a purple dress holds a flower, and a boy in an orange shirt and green cap runs. A small brown dog is in the foreground. In the background, there are green trees and a cluster of colorful houses. The entire scene is set within a green circular frame on a light yellow background.

住民参加

事業協力者説明会

H18.10 参加62人

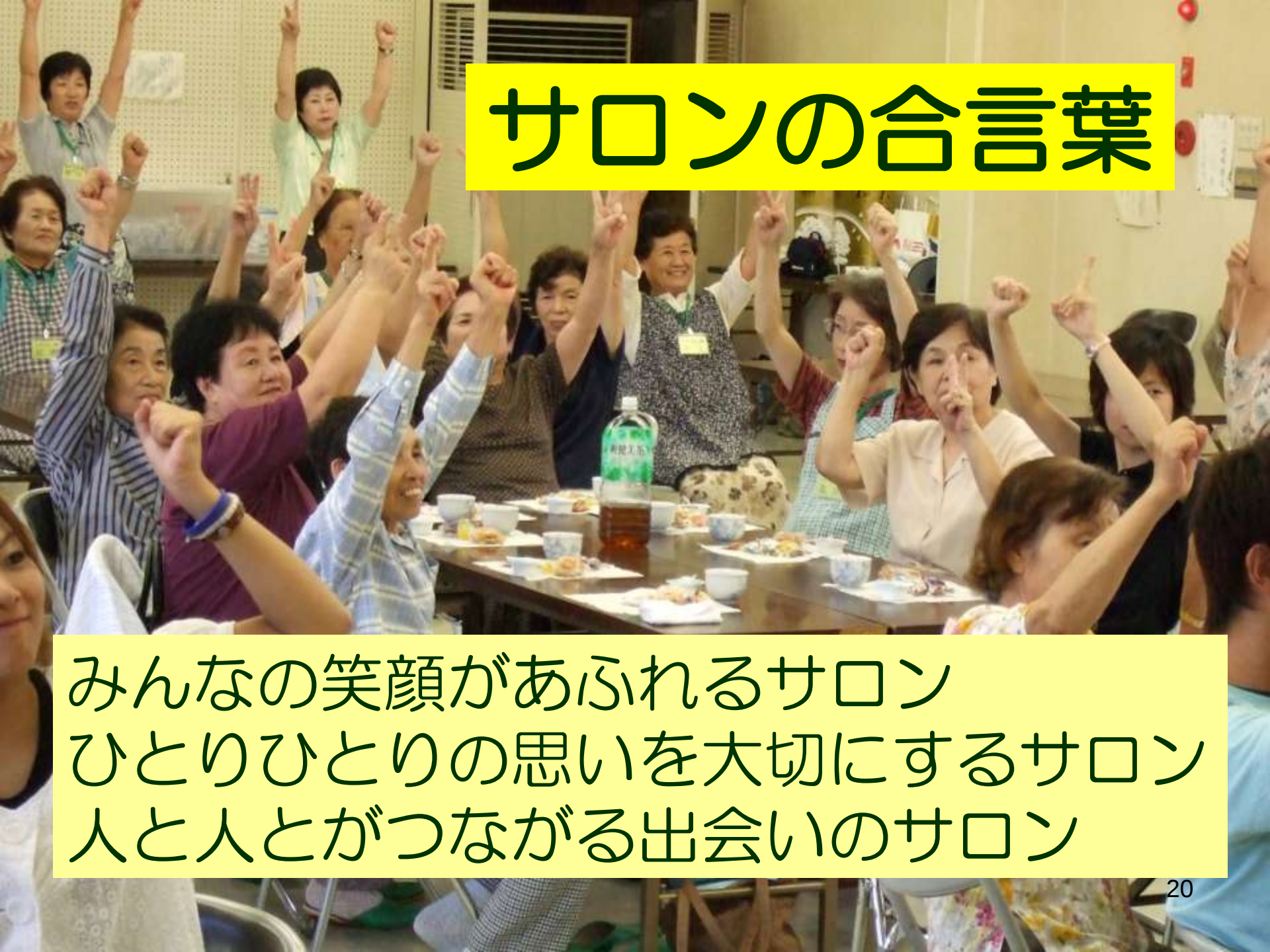
- ・ 7月アンケート調査で協力意向の高齢者（案内郵送）
- ・ 町広報の募集
- ・ 地域団体代表（保健推進、健康体操、食生活改善）

ワークショップ(2回)

H18.11～ 約40名参加

- ・説明会後の協力可能者52名
- ・先行事例紹介、イメージ～合言葉決定、課題検討

→具体案策定の準備委員選出



サロンの合言葉

みんなの笑顔があふれるサロン
ひとりひとりの思いを大切にするサロン
人と人とがつながる出会いのサロン

会場決定・開所



H19.2～3 準備委員会

- ・代表8人と会議・見学
- ・具体案、候補会場選定

H19.3 ワークショップ

- ・40人で3会場決定

→会場開所準備へ

サロンの概要

共通ルールは
住民主体で決定



- ・一般高齢者
運営・出前ボランティア
- ・参加費 1 回100円

どこでも参加自由・予約不要

住民が主役



武豊町と関係機関が支援

支援体制



地域包括支援センター中心
(福祉・健康部門協力)

- ・会場運営・人材育成支援
研修・広報・連絡会議
- ・各会場運営委員会に委託
資金(年46万)・相談支援

第5次総合計画（H20～32）



- 高齢者の生きがいづくりを支援する
- 地域ぐるみで福祉を支える

会場の整備

総合計画の数値目標

H25 10ヶ所

H32 14ヶ所

- ・ 徒歩15分圏内
- ・ 実現可能な地域から
- ・ 会場組織づくりの支援



拠点の拡充



	H19	H20	H21	H22
会場数（会場）	3	5	7	8

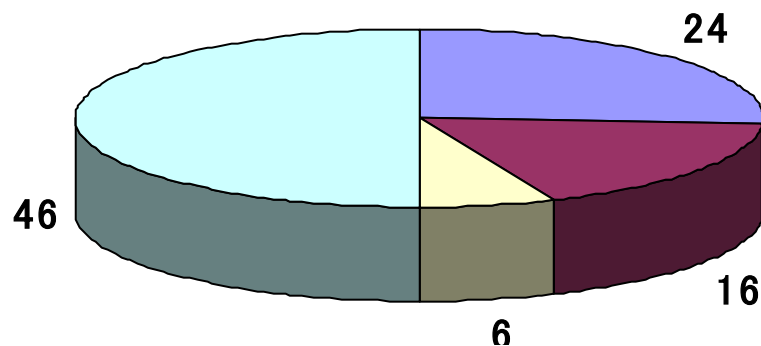
町内のどこかで毎週開所中

- ・ 複数会場参加 1 割（ボラ 4 割）
- ・ 未開所地区も理解が深まる

H23 候補 2 地区に働きかけ中

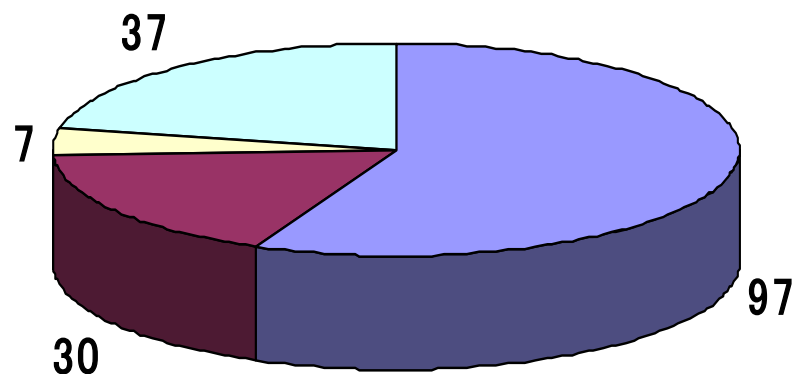
会場への通所手段と時間

ボランティア
回答:92名



回答の5割が車
すべてが15分圏

参加者
回答:171名



回答の6割が徒歩
9割が15分圏

■ 徒歩 ■ 自転車 ■ バイク ■ 自動車

H21(2009)年
お元気チェック